女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく

関東鉄道株式会社　行動計画

女性が地域の公共交通の担い手として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1.　計画期間:　平成28年4月1日　～　平成33年3月31日

2.　当社の課題

課題1:　業種のイメージから女性の応募者が少なく、採用に至らない。

課題2:　鉄道現業職や自動車運転士の勤務時間や休日等が、求職応募者の希望に沿わないケースがある

課題3:　設備面で女性を配置しにくい職場があり、採用が進まない。

3.　定量的目標

鉄道現業員の女性を0人から5人以上、自動車運転士の女性を4人から10人以上に増加させる

4.　取組内容

業務内容や設備面で不安のある職場環境を改善し、職域拡大を図る

- 平成28年4月～　業務内容・衛生・設備面等から職場環境の課題を検討する
  各職場より現状における改善点・問題点等を提起させる
- 平成29年4月～　課題に基づき、職場環境の改善に取り組む
  女子トイレや更衣室等の新設・整備・改修をはかる

女性の採用を拡大する

- 平成28年4月～　女性の採用を増やす方針と目標の設定
  女性がいない又は少ない部署においての職場の理解等を図る
- 平成29年4月～　女性が満たしにくい募集・採用基準・運用の見直し
  管理職に対するワークライフバランスやダイバーシティマネジメントに関する意識啓蒙
- 平成30年4月～　求職者に対する積極的な広報。社外広報については、女性を積極的に登場させる

女性が配置されている部署・職種を拡大する

- 平成30年4月～　女性がいない又は少ない部署・職種への女性の積極的な配置
  課題の共有と解決、女性社員間のネットワーク等の構築推進にむけた研修会や座談会の開催
- 平成31年4月～　女性がいない又は少ない部署・職種等において、ロールモデルとなる人材を育成
- 平成32年4月～　女性がいない又は少ない部署・職種等のロールモデルとなる人材の周知

関東鉄道株式会社　情報公表項目

労働者に占める女性労働者の割合　： （平成28年3月31日現在／正社員）	本社事務員	23.9%
	鉄道現業員	0.0%
	自動車運転士	0.9%
	自動車現業員	7.7%

男女の平均継続勤務年数の差異　： （平成28年3月現在／正社員）	本社事務員	男性　19.4年	女性　14.2年
	鉄道現業員	男性　21.2年	女性　0.0年
	自動車運転士	男性　15.0年	女性　8.4年
	自動車現業員	男性　13.1年	女性　19.5年